

令和3年度政策評価結果の政策への反映状況

令和4年8月

環境省

境省における政策評価の結果及びこれらの政策への反映状況

(事前評価)

表1 規制を対象として評価を実施した政策

政策ごとの評価結果については、政策評価ポータルサイト

([https://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/hyouka/seisaku\\_n/portal/index/kisei/env.html](https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/hyouka/seisaku_n/portal/index/kisei/env.html)) 参照

No.	政策の名称	政策評価の結果の政策への反映状況
1	特別保護地区及び特別地域内の行為規制の項目の拡充（令和3年7月29日公表）	<p>&lt;制度改正&gt;</p> <p>規制の事前評価及びパブリックコメントの結果を踏まえ、特別保護地区及び特別地域内の行為規制を追加するため、「自然公園法施行令の一部を改正する政令（令和3年政令第258号）」が令和3年9月14日に閣議決定され、令和3年9月17日に公布された（令和4年4月施行予定）。</p>
2	環境影響評価法の対象事業に係る風力発電事業の規模要件の緩和（令和3年8月13日公表）	<p>&lt;制度改正&gt;</p> <p>政策評価及びパブリックコメントの結果を踏まえ、「環境影響評価法施行令の一部を改正する政令」が公布・施行された（令和3年10月公布・施行）。</p>
3	ばい煙発生施設の規制規模要件緩和（令和3年8月23日公表）	<p>&lt;制度改正&gt;</p> <p>「大気汚染防止法施行令の一部を改正する政令」が公布された（令和3年9月29日公布）。</p>
4	プラスチック使用製品廃棄物の排出の抑制及び再資源化等を促進するための措置の創設（令和3年10月8日公表）	<p>&lt;制度新設&gt;</p> <p>「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律施行令」が公布された（令和4年1月19日公布）。</p>
5	特定施設の規制対象要件緩和（令和3年11月8日公表）	<p>&lt;制度改正&gt;</p> <p>政策評価結果を踏まえ、本政策を盛り込んだ「騒音規制法施行令及び振動規制法施行令の一部を改正する政令」が公布された（令和3年12月24日公布）。</p>
6	国内希少野生動植物種の追加（令和3年12月9日公表）	<p>&lt;制度改正&gt;</p> <p>規制の事前評価及びパブリックコメントの結果を踏まえ、「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律施行令の一部を改正する政令」を公布・施行した（令和4年1月公布・施行）。</p>
7	立入権限の拡充、輸入品等の対策強化、要緊急対処特定外来生物に係る対策の創設	<p>&lt;制度改正&gt;</p> <p>規制の事前評価の結果を踏まえ、「特定外来生物による</p>

及び一部の外来生物に係る規制枠組みの整備（令和4年3月10日公表）	生態系等に係る被害の防止に関する法律の一部を改正する法律案」を国会に提出した（令和4年3月提出）。
-----------------------------------	---

表2 租税特別措置等を対象として評価を実施した政策（令和3年8月30日公表）

政策ごとの評価結果については、政策評価ポータルサイト

([https://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/hyouka/seisaku\\_n/portal/index/sotoku/env.html](https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/hyouka/seisaku_n/portal/index/sotoku/env.html)) 参照

No.	政策の名称	政策評価の結果の政策への反映状況
1	特定廃棄物最終処分場における特定災害防止準備金の損金算入等に係る特例措置の延長	<p>&lt;税制改正&gt;</p> <p>政策評価の結果を踏まえ、特定廃棄物最終処分場における特定災害防止準備金の損金算入等に係る特例措置について、令和4年度改正要望を行った。</p>

(事後評価)

表3 目標管理型の政策評価を実施した政策(実績評価方式)（令和3年8月30日公表）

政策ごとの評価結果については、政策評価ポータルサイト

([https://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/hyouka/seisaku\\_n/portal/index/env\\_h24.html](https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/hyouka/seisaku_n/portal/index/env_h24.html)) 参照

No.	政策の名称	政策評価の結果	反映状況	政策評価の結果の政策への反映状況
1	【施策1目標1-1】 地球温暖化対策の計画的な推進による脱炭素社会づくり	相当程度進展あり	引き続き推進	<p>&lt;予算要求&gt;</p> <p>引き続き、地球温暖化対策の計画的な推進による脱炭素社会づくりに関する施策を推進していく必要があるため、所要額を要求した。</p> <p>令和4年度概算要求額：194,379,625千円</p> <p>【予算案額：146,968,098千円】</p> <p>&lt;定員要求&gt;</p> <p>・2050年カーボンニュートラル実現のための政策対応強化（7人）、民間事業者の取り組み支援及びイノベーションの加速化のための体制強化（8人）、代替フロン等対策の体制強化（1人）を要求した。</p>
2	【施策1目標1-2】 世界全体での抜本的な排出削減への貢献	相当程度進展あり	引き続き推進	<p>&lt;予算要求&gt;</p> <p>引き続き、世界全体での抜本的な排出削減への貢献に関する施策を推進していく必要があるため、所要額を要求した。</p> <p>令和4年度概算要求額：22,726,452千円</p> <p>【予算案額：18,822,808千円】</p>

				<p>&lt;機構要求&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別国際交渉官（1人）</li> <li>・参事官（国際脱炭素移行推進・環境インフラ担当）（1人）</li> <li>・気候変動国際交渉室長（1人）</li> </ul> <p>&lt;定員要求&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際脱炭素移行推進・環境インフラに関する体制強化（8人）、先進国二国間等協力のための体制強化（2人）を要求した。</li> </ul>
3	<p>【施策1目標1-3】 気候変動の影響への適応策の推進</p>	相当程度 進展あり	引き続き 推進	<p>&lt;予算要求&gt;</p> <p>引き続き、気候変動の影響への適応策に関する施策を推進していく必要があるため、所要額を要求した。</p> <p>令和4年度概算要求額：809,502千円</p> <p>【予算案額：809,502千円】</p> <p>&lt;定員要求&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・気候変動適応法の執行のための体制強化（2人）、地域における気候変動適応策の充実に向けた体制強化（2人）を要求した。</li> </ul>
4	<p>【施策3目標3-1】 大気環境の保全（酸性雨・黄砂対策を含む。）</p>	相当程度 進展あり	引き続き 推進	<p>&lt;予算要求&gt;</p> <p>引き続き、大気環境の保全に関する施策を推進していく必要があるため、所要額を要求した。</p> <p>令和4年度概算要求額：1,984,111千円</p> <p>【予算案額：1,923,913千円】</p> <p>&lt;定員要求&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カーボンニュートラルに向けた電動車普及施策の推進に伴う体制強化（2人）</li> </ul>
5	<p>【施策3目標3-2】 大気生活環境の保全</p>	進展が大 きくない	引き続き 推進	<p>&lt;予算要求&gt;</p> <p>引き続き、大気生活環境の保全に関する施策を推進していく必要があるため、所要額を要求した。</p> <p>令和4年度概算要求額：88,910千円</p> <p>【予算案額：88,910千円】</p>
6	<p>【施策3目標3-3】 水環境の保全（海洋環境の保全を含む。）</p>	相当程度 進展あり	引き続き 推進	<p>&lt;予算要求&gt;</p> <p>引き続き、健全な水循環の確保及び海洋環境の保全に関する施策を推進していく必要があるため、所要額を要求した。</p> <p>令和4年度概算要求額：6,384,053千円</p> <p>【予算案額：2,733,703千円】</p>

				<p>&lt;定員要求&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・里海づくり等を支援するための体制強化（1人）</li> <li>・海洋プラスチック汚染対策の一層の推進のための体制強化（1人）</li> <li>・海洋・水環境における国内対策及び国際連携協力の一層の推進のための体制強化（2人）</li> </ul>
7	【施策3目標3-4】 土壌環境の保全	相当程度 進展あり	引き続き 推進	<p>&lt;予算要求&gt;</p> <p>引き続き、土壌汚染対策法及びダイオキシン類対策特別措置法に係る施策を推進していく必要があるため、所要額を要求した。</p> <p>令和4年度概算要求額：322,126千円</p> <p>【予算案額：305,382千円】</p>
8	【施策3目標3-5】 ダイオキシン類・ 農薬対策	相当程度 進展あり	引き続き 推進	<p>&lt;予算要求&gt;</p> <p>引き続き、ダイオキシン類・農薬対策に係る施策を推進していく必要があるため、所要額を要求した。</p> <p>令和4年度概算要求額：202,261千円</p> <p>【予算案額：192,920千円】</p>
9	【施策3目標3-6】 東日本大震災への 対応（環境モニタ リング調査）	目標達成	引き続き 推進	<p>&lt;予算要求&gt;</p> <p>引き続き、東日本大震災被災地及び周辺地域への対応に係る施策を推進していく必要があるため、所要額を要求した。</p> <p>令和4年度概算要求額：769,188千円</p> <p>【予算案額：769,188千円】</p> <p>&lt;定員要求&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海域の放射性物質モニタリングのための体制整備（1人）</li> </ul>
10	【施策5目標5-1】 基盤的施策の実 施及び国際的取 組	相当程度 進展あり	引き続き 推進	<p>&lt;予算要求&gt;</p> <p>引き続き、基盤的施策の実施及び国際的取組に関する施策を推進していく必要があるため、所要額を要求した。</p> <p>令和4年度概算要求額：1,458,840千円</p> <p>【予算案額：1,409,612千円】</p>
11	【施策5目標5-2】 自然環境の保全・ 再生	相当程度 進展あり	引き続き 推進	<p>&lt;予算要求&gt;</p> <p>引き続き、自然環境の保全・再生に関する施策を推進していく必要があるため、所要額を要求した。</p> <p>令和4年度概算要求額：2,741,069千円</p> <p>【予算案額：2,621,757千円】</p> <p>&lt;事前分析表&gt;</p>

				<p>新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、「三陸復興国立公園利用者数」の測定指標の目標値の設定年度を令和2年度から令和3年度に変更した。</p>
12	<p>【施策5目標5-3】 野生生物の保護管理</p>	相当程度 進展あり	引き続き 推進	<p>&lt;予算要求&gt;</p> <p>引き続き、野生生物の保護管理に関する施策を推進していく必要があるため、所要額を要求した。</p> <p>令和4年度概算要求額：6,031,236千円</p> <p>【予算案額：3,415,500千円】</p> <p>&lt;定員要求&gt;</p> <p>オンライン等における取引監視の体制を充実強化するため、令和4年度定員要求で、自然環境局野生生物課にオンライン適正取引推進専門官1人の増員を要求した。</p> <p>ヒアリ等有害外来生物防除の体制強化及び地方公共団体と連携した効果的な特定外来生物防除の体制の構築と強化を図るため、令和4年度定員要求で、外来生物企画官（関東、中部、近畿）計3人の増員を要求した。</p> <p>国内希少野生動植物種の指定及び保存に関する事務体制強化を図るため、令和4年度定員要求で、令和3年度末までに時限が到来する生息地保護連携専門官（北海道、釧路、関東、中国四国、沖縄奄美）計5人を令和8年度末まで時限延長要求した。</p> <p>離島における希少種保全体制強化のため、令和4年度定員要求で、自然保護官（母島）1人の増員を要求した。</p>
13	<p>【施策5目標5-4】 動物の愛護及び管理</p>	相当程度 進展あり	引き続き 推進	<p>&lt;予算要求&gt;</p> <p>政策評価及び動物愛護管理法の改正を踏まえ、引き続き動物の愛護及び管理を推進していく必要があるため、所要額を要求した。</p> <p>令和4年度概算要求額：462,924千円</p> <p>【予算案額：434,807千円】</p> <p>&lt;定員要求&gt;</p> <p>動物虐待対策検討のための体制を強化するため、令和4年度定員要求で、自然環境局総務課に1人の増員を要求した。</p>
14	<p>【施策5目標5-5】 自然とのふれあいの推進</p>	相当程度 進展あり	引き続き 推進	<p>&lt;予算要求&gt;</p> <p>引き続き、自然とのふれあいに関する施策を推進する必要があるため、所要額を要求した。</p>

				<p>令和4年度概算要求額：9,828,435千円＋事項要求</p> <p>【予算案額：8,307,757千円】</p> <p>&lt;事前分析表&gt;</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により外国人観光客の入国について見通しが立たないことから「国立公園訪日外国人利用者数」の測定指標の目標値の設定年度を測定不能に変更した。</p>
15	<p>【施策5目標5-6】</p> <p>東日本大震災への対応(自然環境の復旧・復興)</p>	相当程度 進展あり	引き続き 推進	<p>&lt;予算要求&gt;</p> <p>引き続き、東日本大震災への対応(自然環境の復旧・復興)に関する施策を推進していく必要があるため、所要額を要求した。</p> <p>令和4年度概算要求額：412,384千円</p> <p>【予算案額：410,668千円】</p> <p>&lt;事前分析表&gt;</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、「三陸復興国立公園利用者数」の測定指標の目標値の設定年度を令和2年度から令和3年度に変更した。</p>
16	<p>【施策5目標5-7】</p> <p>国際観光資源の整備</p>	相当程度 進展あり	引き続き 推進	<p>&lt;予算要求&gt;</p> <p>引き続き、国立公園満喫プロジェクトに関する施策を推進する必要があるため、所要額を要求した。</p> <p>令和4年度概算要求額：4,396,900＋事項要求</p> <p>【予算案額：2,200,759千円】</p> <p>&lt;制度改正&gt;</p> <p>利用面での施策強化を内容とした「自然公園法の一部を改正する法律案」を国会に提出した(令和3年4月成立、令和4年4月施行予定)</p> <p>&lt;事前分析表&gt;</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により外国人観光客の入国について見通しが立たないことから「国立公園訪日外国人利用者数」の測定指標の目標値の設定年度を測定不能に変更した。</p>
17	<p>【施策7目標7-1】</p> <p>公害健康被害対策(補償・予防)</p>	相当程度 進展あり	引き続き 推進	<p>&lt;予算要求&gt;</p> <p>引き続き、公害健康被害対策(補償・予防)を推進していく必要があるため、所要額を要求した。</p> <p>令和4年度概算要求額：8,332,518千円</p>

				【予算案額：8,332,518千円】
18	【施策7目標7-2】 水俣病対策	相当程度 進展あり	引き続き 推進	<p>&lt;予算要求&gt;</p> <p>引き続き、水俣病対策に関する施策を推進していく必要があるため、所要額を要求した。</p> <p>令和4年度概算要求額：12,394,572千円</p> <p>【予算案額：12,053,486千円】</p> <p>&lt;事前分析表&gt;</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、「水俣市の観光入込客数」の測定指標の目標値を令和2年度から空欄に変更した。</p>
19	【施策7目標7-3】 石綿健康被害救済対策	目標達成	引き続き 推進	<p>&lt;予算要求&gt;</p> <p>引き続き、石綿健康被害対策に関する施策を推進していく必要があるため、所要額を要求した。</p> <p>令和4年度概算要求額：708,957千円</p> <p>【予算案額】729,310千円</p> <p>&lt;定員要求&gt;</p> <p>石綿健康被害者の迅速な救済のために体制を強化する必要があることから、令和4年度定員要求で石綿健康被害対策室に2名の増員を要求した。</p>
20	【施策7目標7-4】 環境保健に関する調査研究	相当程度 進展あり	引き続き 推進	<p>&lt;予算要求&gt;</p> <p>引き続き、環境保健に関する調査研究に関する施策を推進していく必要があるため、所要額を要求した。</p> <p>令和4年度概算要求額：337,154千円</p> <p>【予算案額：137,126千円】</p> <p>&lt;事前分析表&gt;</p> <p>熱中症対策行動計画において、「熱中症による死亡者数ゼロに向けて、できる限り早期に死亡者数年1,000人以下を目指し、顕著な減少傾向に転じさせること」を中期的な目標としたことを踏まえ、年間の熱中症死亡者数を測定指標として設定した。また、令和4年度より定期的な熱中症普及啓発資料の配布を行わないこととしたため、熱中症対策シンポジウム等の参加者数を測定指標として設定した。</p>
21	【施策8目標8-1】 経済のグリーン化の推進	相当程度 進展あり	引き続き 推進	<p>&lt;予算要求&gt;</p> <p>引き続き、経済のグリーン化を推進していく必要があるため、所要額を要求した。</p>



				<p>令和4年度概算要求額：7,728,291千円</p> <p>【予算案額：3,825,918千円】</p> <p>&lt;定員要求&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・改正温対法の施行と地域脱炭素の促進のための体制強化（2人）を要求した。</li> </ul>
22	<p>【施策8目標8-2】 環境に配慮した地域づくりの推進</p>	相当程度進展あり	引き続き推進	<p>&lt;予算要求等&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境に配慮した地域づくりの推進に関する施策を推進していく必要があるため、所要額を要求した。</li> </ul> <p>令和4年度概算要求額等：52,850,000千円</p> <p>【予算案額等：42,800,000千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、地域循環共生圏の創造を推進していくに際して必要な予算を要求した。</li> </ul> <p>令和4年度概算要求額：500,000千円</p> <p>【予算案額：500,000千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、法定義務のある地方公共団体において地方公共団体実行計画を早期に策定し、それ以外の地方公共団体においても策定を促進する必要があるため、所要額を要求した。</li> </ul> <p>令和4年度概算要求額：800,000千円</p> <p>【予算案額：800,000千円】</p> <p>&lt;機構要求&gt;</p> <p>地域脱炭素化推進のための機能を強化するため、令和4年度機構要求で、恒常的な新たなグループの創設を要求した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域脱炭素推進審議官</li> <li>・大臣官房地域政策課長</li> <li>・大臣官房地域脱炭素事業推進課長</li> <li>・大臣官房参事官</li> </ul> <p>※地方環境事務所においても、地域脱炭素創生室を創設</p> <p>&lt;定員要求&gt;</p> <p>地域脱炭素ロードマップの実現など温室効果ガス46%削減・50%の高みへの挑戦体制を充実強化するため、令和4年度定員要求で、増員を要求した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域脱炭素化の推進のための体制強化 16人（環境本省）</li> <li>・地域脱炭素ロードマップの実現に向けた伴走支援体制の強化 64人（地方環境事務所）</li> </ul> <p>&lt;制度改正&gt;</p>

				<p>中核市未滿の市区町村の地方公共団体実行計画(区域施策編)策定の努力義務や地域脱炭素化促進事業の認定制度を盛り込んだ「地球温暖化対策の推進に関する法律の一部を改正する法律案」が令和3年5月に成立し、令和4年4月より施行を予定している。この改正法の着実な施行のための必要な制度的対応を講じた。</p>
23	<p>【施策8目標8-3】 環境パートナーシップの形成</p>	相当程度 進展あり	引き続き 推進	<p>&lt;予算要求&gt;</p> <p>引き続き、国民、民間団体、事業者、地方公共団体、国等の、様々な主体による協働取組を通じて環境パートナーシップを形成していく必要があるため、所要額を要求した。</p> <p>令和4年度概算要求額：246,294千円</p> <p>【予算案額：245,415千円】</p>
24	<p>【施策8目標8-4】 環境教育・環境学習の推進</p>	相当程度 進展あり	引き続き 推進	<p>&lt;予算要求&gt;</p> <p>引き続き、環境教育・環境学習に関する施策を推進していく必要があるため、所要額を要求した。</p> <p>令和4年度概算要求額：335,432千円</p> <p>【予算案額：327,808千円】</p>
25	<p>【施策10目標10-1】 放射性物質により汚染された廃棄物の処理</p>	目標達成	引き続き 推進	<p>&lt;予算要求&gt;</p> <p>引き続き、放射性物質により汚染された廃棄物の処理に関する施策を推進していく必要があるため、所要額を要求した。</p> <p>令和4年度概算要求額：60,115,746千円</p> <p>【予算案額：63,776,353千円】</p>
26	<p>【施策10目標10-2】 放射性物質汚染対処特措法に基づく除染等の措置等</p>	相当程度 進展あり	引き続き 推進	<p>&lt;予算要求&gt;</p> <p>引き続き、放射性物質汚染対処特措法に基づく除染等の措置等に関する施策を推進していく必要があるため、所要額を要求した。</p> <p>令和4年度概算要求額：225,192,993千円</p> <p>【予算案額：225,192,993千円】</p>
27	<p>【施策10目標10-3】 放射線に係る一般住民の健康管理・健康不安対策</p>	目標達成	引き続き 推進	<p>&lt;予算要求&gt;</p> <p>引き続き、放射線に係る一般住民の健康管理・健康不安対策に関する施策を推進していく必要があるため、所要額を要求した。</p> <p>令和4年度概算要求額：1,910,185千円</p> <p>【予算案額：1,716,816千円】</p>

表4 規制を対象として評価を実施した政策（令和4年1月18日公表）

政策ごとの評価結果については、政策評価ポータルサイト

([https://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/hyouka/seisaku\\_n/portal/index/kisei/env.html](https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/hyouka/seisaku_n/portal/index/kisei/env.html)) 参照

No.	政策の名称	政策評価の結果	反映状況	政策評価の結果の政策への反映状況
1	製造、輸入、使用を制限する化学物質及び輸入を禁止する製品の指定	必要性及び有効性が認められる	引き続き推進	<引き続き推進> 評価結果を踏まえ、本政策を引き続き継続する。

表5 租税特別措置等を対象として評価を実施した政策（令和3年8月30日公表）

政策ごとの評価結果については、政策評価ポータルサイト

([https://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/hyouka/seisaku\\_n/portal/index/sotoku/env.html](https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/hyouka/seisaku_n/portal/index/sotoku/env.html)) 参照

No.	政策の名称	政策評価の結果	反映状況	政策評価の結果の政策への反映状況
1	放射性物質環境汚染対処特措法に基づく汚染廃棄物等の処理施設に関する収用代替資産の所得に係る5000万円特別控除等の適用	必要性及び有効性が認められる	引き続き推進	<租税特別措置> 汚染廃棄物等の処理施設の整備を推進し、事故由来放射性物質による環境の汚染による人の健康又は生活環境への影響を速やかに低減するため、引き続き、本租税特別措置を継続することとした。